

議会報告会開催概要（釧路地区）

開催日時	平成 24 年 7 月 1 日（日） 14：00～15：30
開催場所	芦野会館（大広間）
参加人数	7 人
出席議員	黒木 満議長 鶴間秀典議員（座長・議会運営・経済建設・石炭対策） 秋田慎一議員（総務文教） 梅津則行議員（民生福祉）
質疑応答の内容	<p>問：これからサンマ漁の時期になるが、安心、安全な釧路のサンマを全国に売り込むためにも、釧路の水産物についての放射能の検査体制はどうなっているのか。</p> <p>答：学校給食については、市独自で機器を購入し、食材の検査を毎日行っている。水産物については、道が月 1 回程度の検査を行っていると聞いているが、市では検査していない。</p> <p>問：4 年前に廃止にした政務調査費による海外視察を、このたび復活したのはなぜか。</p> <p>答：市の経済交流等で、ベトナムや台湾との交流が盛んになっており、今後とも市が国際化を進める中で、議会として議員の海外訪問も必要になってくるため、今回実施できるものとした。政務調査費は、会派の活動に対する助成であり、年度ごとの使用状況の公表も行っている。海外視察に利用する場合は、事前に代表者会議の了解を得ることになっており、市民の理解を得られるよう努力していきたい。</p> <p>問：道より、津波シミュレーションが発表されたが、釧路市がどのようにしようとしているのかが、見えてこないがどうか。</p> <p>答：6 月議会の中でも取り上げたが、市としては道のシミュレーションが発表されてから、防災についての本</p>

	<p>格的な取り組みを進めることになっているため、今後の議会等で、市側から報告があると思われる。そこでしっかりと審議を行いたい。</p> <p>問：東日本大震災の震災瓦れきを受け入れないのか。</p> <p>答：議会の中でも意見が分かれている問題である。今後とも関心をもって、取り組んでいく。</p> <p>問：市の除雪の体制はどうなのか。</p> <p>答：市道では10センチメートルの降雪で除雪車を出動させることになっているが、今後は、10センチメートル未満でも、天候状況によって柔軟に対応することとなった。</p>
議会への要望	<p>1 児童館等の除雪については、予算がついてないと聞いているが、女性が多い職場であり、除雪についての対策を検討してほしい。</p>
市への要望	<p>1 水産物に対する放射能測定について、市から道へ回数を増やすなど、もっと測定の精査に努めるよう要望してほしい。</p> <p>2 市の防災対策について、災害時には市や道の施設の区別なく、速やかに避難できるようにすべきではないか。</p> <p>3 除雪について、交差点等の雪山を排雪してほしい</p>